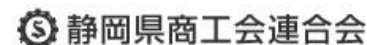


News Release



県下 38 の商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【平成 30 年 2 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

静岡県商工会連合会

静岡県商工会連合会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび平成 30 年 2 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 平成 30 年 2 月 28 日
- (2) 調査対象 県下 38 商工会（うち 37 商工会より回答）【回収率 97%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【公共工事の増加を受けて建設業の業況が大幅増】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-4.5（前月-8.6、前年同月-14.9）で、前月比 4.1pt の好転となった。前月に比べ、建設業が 18.9pt 上昇し全体の業況 DI を大きく押し上げたが、依然として各業種において人手不足や原材料価格の高騰などの問題が顕在化しており、厳しい状況が続いている。

【製造業】

業況は 2.7(前月-1.8、前年同月-10.6)と前月に比べ 4.5ptの好転を示した。機械金属において、仕事自体は当面途切れることなくある一方で、今後の推移によっては人材確保に影響してくるとの声もある。

【建設業】

業況は 13.5(前月-5.4、前年同月-7.8)と前月と比べ 18.9pt の好転を示した。年度末に向け、公共工事が増加してきたとの声が複数ある一方で、人手不足をあげる声も根強い。

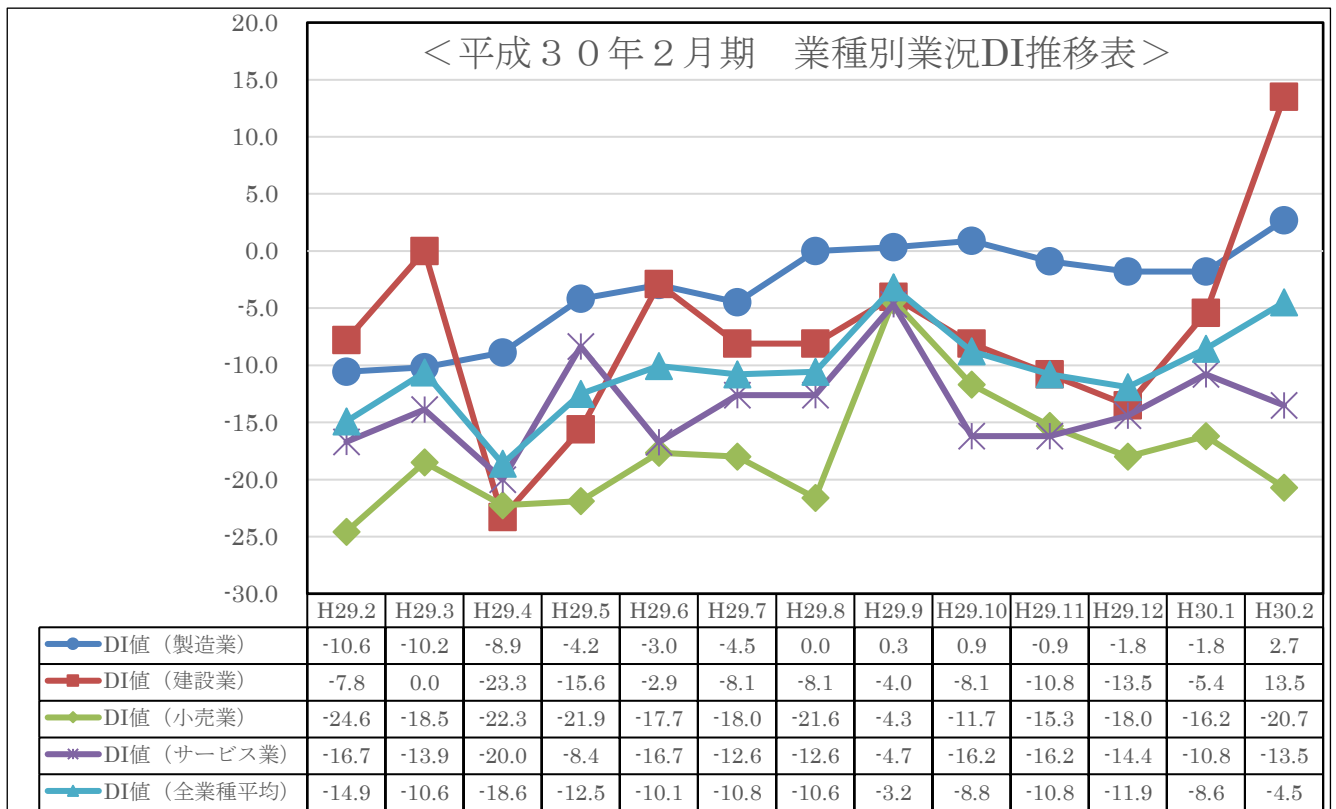
【小売業】

業況は-20.7(前月-16.2、前年同月-24.6)と前月と比べ 4.5pt 悪化した。食料品小売業では、野菜などが高値で推移しているが、仕入単価の DI 値は 13.5pt低下した。衣料品、耐久消費財については各種 DI 値をみても厳しい状況が続いている。

【サービス業】

業況は-13.5(前月-10.8、前年同月-16.7)と前月と比べ 2.7pt悪化した。旅館業では、春節で中国人観光客が堅調との声が複数あった。洗濯業の DI 値は軒並み悪化、理美容業は卒業シーズンを控え例年通りとの声が聞かれ、各種 DI 値も堅調に推移した。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 情報・経理課 TEL054-255-8080〔担当：豊田〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】(食料品製造業・繊維工業・機械金属業)

- ・機械金属において、先月同様、仕事自体は当面切れることなくあるが、今後の推移によって人材確保に影響してくる。(西遠)
- ・受注量が増え始めたとはいえ、短納期による繁忙状況続く。人手不足解消されず。(西遠)

【建設業】

- ・年度末に近づき公共工事が増えてきた為売上は改善傾向。(伊豆、富士駿東、中東遠、西遠)
- ・人手不足が問題となっている。(伊豆、富士駿東、中東遠、西遠)
- ・単価が高い都心で働く事業者が増えている。(富士駿東)

【小売業】(衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業)

- ・寒波の影響で、2月になっても冬物は出るが、早めに揃えた春物はダメ。(伊豆)
- ・野菜など多くの食品が高値で推移。(富士駿東、中部、中東遠、)
- ・食料品では、原材料が若干安定し始めている。(伊豆)

【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- ・春節で中国人によるインバウンド観光（団体ではなく個人客）が盛況だったが、日本人客を相手にする観光業は寒さとオリンピック観戦もあり低調であった。(富士駿東、西遠)
- ・洗濯…昨年より微減。クリーニング店は地区外の顧客を求め配達サービスを検討中。(中部)
- ・理美容…決算状況を確認するとどの店も売上は減っているが、人口減少や経営者の高齢化で仕方がない。(中部)

小規模企業景気動向調査(平成 30 年 2 月末)

1.食料品製造業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-13.5	-16.2	好転
売上	-5.4	0.0	減少
仕入単価	13.5	21.6	低下
採算	-24.3	-16.2	悪化
資金繰り	-16.2	-16.2	不変

2.繊維工業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-2.7	-5.4	好転
売上	-5.4	-8.1	増加
仕入単価	8.1	2.7	上昇
採算	-8.1	-8.1	不変
資金繰り	-2.7	-2.7	不変

3.機械金属業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	24.3	16.2	好転
売上	27.0	21.6	増加
仕入単価	21.6	13.5	上昇
採算	0.0	8.1	悪化
資金繰り	10.8	0.0	好転

4.建設業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	13.5	-5.4	好転
売上	24.3	-2.7	増加
仕入単価	24.3	13.5	上昇
採算	10.8	-5.4	好転
資金繰り	-2.7	-8.1	好転

5.衣料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-27.0	-18.9	悪化
売上	-16.2	-16.2	不変
仕入単価	5.4	2.7	上昇
採算	-18.9	-10.8	悪化
資金繰り	-21.6	-13.5	悪化

6.食料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-18.9	-24.3	好転
売上	-8.1	-13.5	増加
仕入単価	35.1	48.6	低下
採算	-37.8	-37.8	不変
資金繰り	-8.1	-13.5	好転

7.耐久消費財小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-16.2	-5.4	悪化
売上	-10.8	-5.4	減少
仕入単価	21.6	2.7	上昇
採算	-10.8	0.0	悪化
資金繰り	-13.5	-8.1	悪化

8.旅館業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	0.0	2.7	悪化
売上	-5.4	2.7	減少
仕入単価	21.6	21.6	不変
採算	-10.8	-8.1	悪化
資金繰り	-13.5	-13.5	不変

9.洗濯業

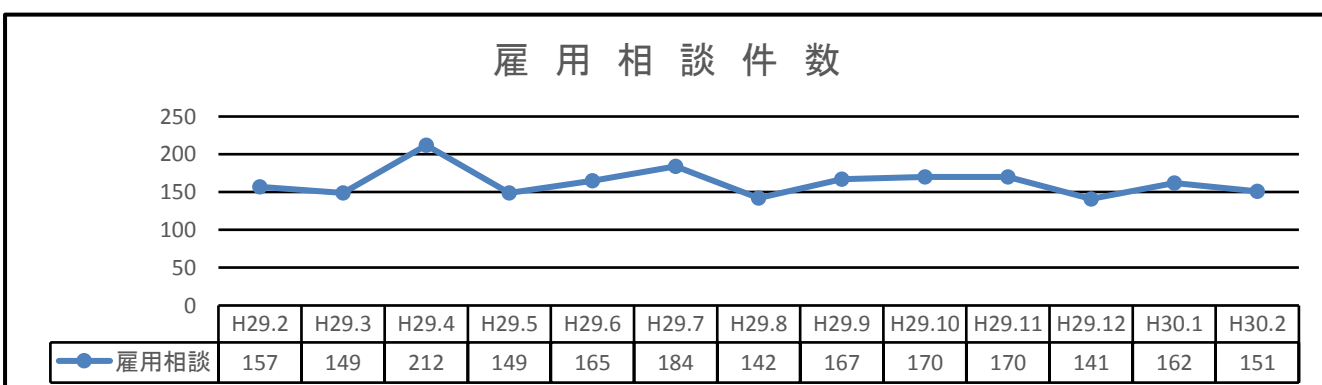
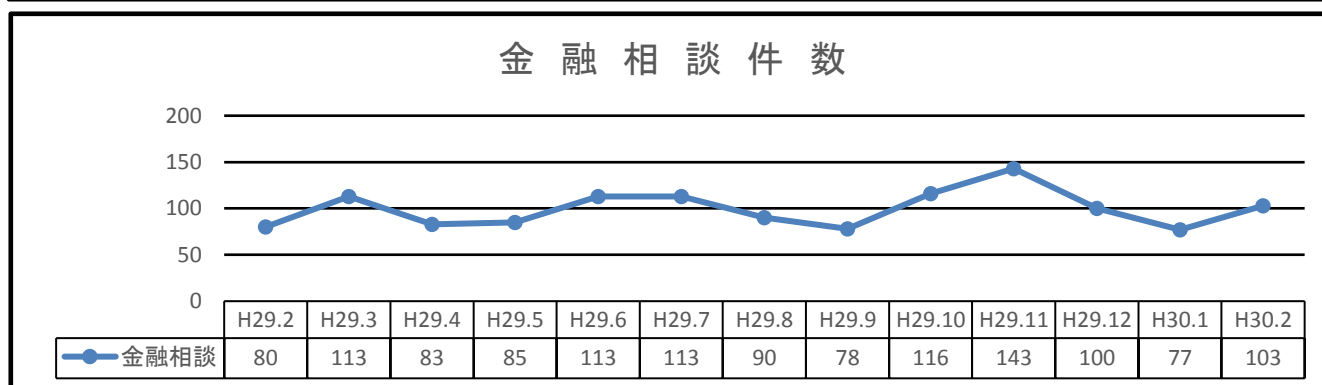
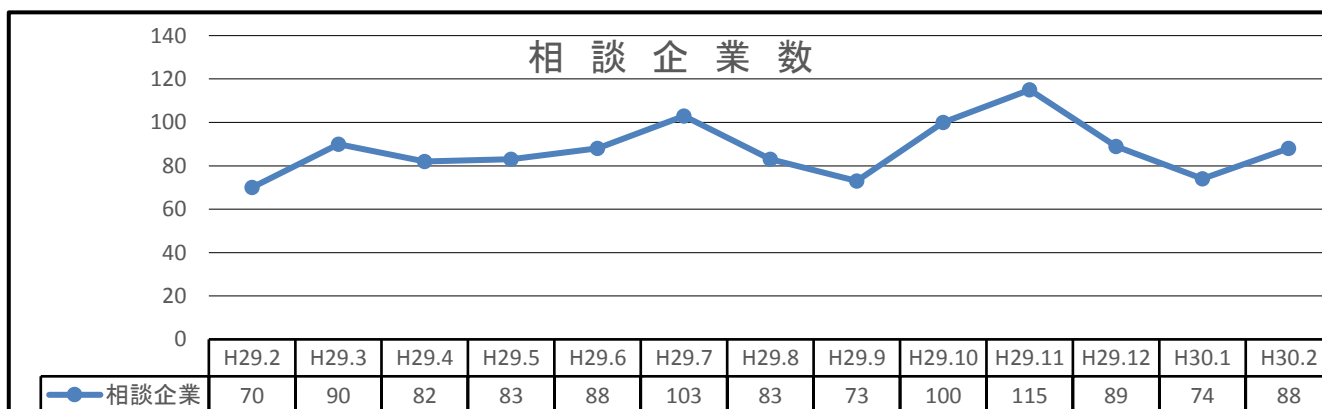
	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-24.3	-13.5	悪化
売上	-21.6	-8.1	減少
仕入単価	8.1	5.4	上昇
採算	-16.2	-2.7	悪化
資金繰り	-13.5	-8.1	悪化

10.理美容業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-16.2	-21.6	好転
売上	-16.2	-16.2	不変
仕入単価	0.0	0.0	不変
採算	-8.1	-13.5	好転
資金繰り	-16.2	-16.2	不変

金融・雇用相談実績月次報告(平成 30 年 2 月期)

内容別内訳 (※ 1 件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	88	74	14
【金融相談件数】	103	77	26
新規融資（借換えを除く）	62	50	12
既存債務の借換え	32	22	10
借入れ条件変更	1	3	-2
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	1	1	1
その他	7	1	6
【雇用相談件数】	103	162	59



【金融相談】

金融相談件数は、103件と前月(77件)に比べ26件増加した。新規融資に関する相談が62件と、既存融資の借換えを倍近く上回っている。

<経営指導員コメント>

- ・年度末にきて借入相談が多く見受けられた。(中東遠)
- ・融資相談1件と少なかった。また、相談事業所の経営状況も良くなかったため、公庫担当者と連絡をして融資斡旋を行わないこととなった。(中部)
- ・年度末が近づき、新規開業・独立に関する金融相談が増えてきた。(中東遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、151件と前月(162件)に比べ11件減少した。人手不足を挙げる声が相変わらず多い。

<経営指導員コメント>

- ・全般的に必要な人員・人材の確保ができない。(中部)
- ・人手不足により受注に対応できない事業所や宿泊業者が増加している。(伊豆)
- ・退職者から賃金不払い請求が目立つ。(通常は年1件程度だが2～3月で3件)(伊豆)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・河津桜の開花が遅く、2月までの観光客の来客は減少した。3月に入ってから来客を期待したいところであるが、現状では昨年を下回る見込み。(伊豆)
- ・確定申告に見る限り事業者格差が大きい。小規模小売業は全般に低迷。(中部)
- ・野菜や惣菜などの移動販売車が週に一度回ってくるようになった。(中東遠)